

NEWS LETTER (VOL.25)



僕たちが生まれる少し前
ひとつの感染症が世界を変えた

ファンギルド初の紙コミック

『ニューノーマル』大特集！

日販グループのファンギルドが展開する電子コミックレーベル「コミックアウル」から、7月に『ニューノーマル』（相原瑛人著）が初の紙コミック化！著者がTwitterに投稿し、11万いいね！を超える反響を得たショート作品「君と僕のくち」を「コミックアウル」で連載化した作品です。「パンデミック後」の世界を描いて話題を呼んだ、本作の魅力をお伝えします！

『ニューノーマル』の世界観

【あらすじ】マスクで口元を隠すことが当たり前の日常となった近未来。世界流行<パンデミック>前の時代に思いを馳せる夏木咲とクラスメイトの秦遥人は、ふとしたことから小さな秘密を共有する仲になり……。

感染症に覆われた世界



家でも学校でも、常にマスクを着け、接触を避ける生活が当たり前。夏木も秦も、クラスメイトの素顔を見たことがない。食事も、家ではマスクを着けたままで、学校では個室のブースで食べる。

ふたりの秘密

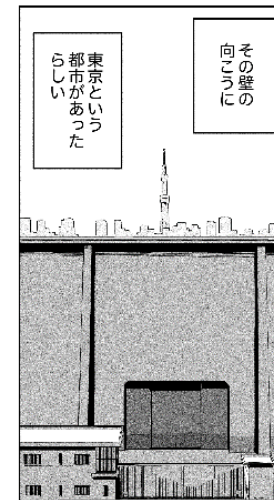
あるとき、マスクを着けていない夏木の「くち」を見てしまった秦。それをきっかけに、二人は人目を避けながら秘密を増やしていく。



©Akito Aihara 2021



「壁」で隔てられた街



街では、反マスクを主張するデモ隊と「防疫隊」が衝突。秦も騒動に巻き込まれてしまう。そして、この街を囲む「壁」と、その向こう側の世界の存在が、次第に明らかになっていく。

ほんのひきだし

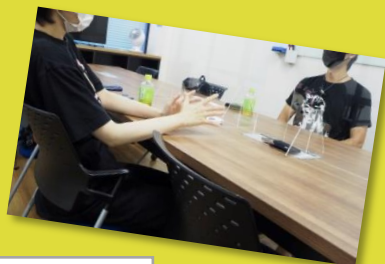
『ニューノーマル』という新鮮で普遍的な漫画について 著者・相原瑛人×書店員・池本美和

日販が運営する本の情報サイト「ほんのひきだし」で、『ニューノーマル』の著者・相原瑛人先生と、オリオン書房ノルテ店の書店員・池本美和さんのスペシャル対談を公開中！その一部をご紹介します！



池本

Twitterに公開されたプロトタイプ（『君と僕のくち』）を描いたのはいつ頃ですか？



Twitterで公開したのは昨年の8月中旬ですが、アイデアとしては春頃からありました。緊急事態宣言が発出されて、マスク着用が呼びかけられるようになり、一時は全国的にマスクが入手困難になり、人々の価値観はきっとこれからどんどん変わっていくだろうなと感じていました。その中で、（略）「『くち』を覆い隠すこと』に価値が見いだされる可能性もあるんじゃないかな」と思ったんです。



相原



池本

10年後にまた読み返したら、どんなふうに思うんでしょうね。多層的でしっかり厚みがありつつ、余白がたっぷりあるのも「面白い」と感じた理由かもしれません。

「こういう世界になったら面白いだろう」と茶化す気持ちはまったくありません。僕が描いているのはパニックものではなくて、パンデミックで世界が激変した後の「日常」であり、「そんな世界でも人と人は恋をする」というごく普遍的なことと、根源的なフェチズムです。



相原

その他、作品制作の裏話、相原先生の絵の魅力、気になる第2巻の話など、全文はこちらで！ <https://hon-hikidashi.jp/enjoy/136489/>

書店でも大々的に展開！

▶オリオン書房ノルテ店（立川市）



書店店頭でも『ニューノーマル』を盛り上げ中！表紙やコマを生かして、作品の世界観をお客様にアピール！



相原先生描きおろしの色紙は、「夏木さんのマスクを外せる」特別仕様！



▶SHIBUYA TSUTAYA（渋谷区）

第2巻は2021年11月発売予定！
日販グループから生まれた話題作『ニューノーマル』の今後にご注目ください！

日本出版販売株式会社

発行：社長室広報課

TEL：03-3233-3829 FAX：03-3233-6045

E-mail：press@nippan.co.jp

ご取材お待ちしております！

記事にご掲載いただける場合はご一報ください。

写真の無断転載はご遠慮いただきますようお願い致します。

その他のリリース情報もチェック！

<https://www.nippan.co.jp/news/>

日販ホームページで、最新のニュースを
随時発信しております。